

# 修験の郷・三徳を彩る森の物語

NPO法人 サカズキネット

---



# 修験の郷・ 三徳を彩る 森の物語

平成25年**11月3日**(日)



当日パンフレット



## 修験の郷・三徳を彩る 森の物語

主催：NPO法人でんてネット  
 協賛：三朝町振興課  
 特別協賛：新日本製紙株式会社

このイベントは、森林をみんなで守り育てるための「森林環境整備」を活用して行われます。



### スケジュール

- 8:15～ 8:45 ① 受付 - 三朝町会場駐車場
- 9:00～ 9:15 ② 開会式 - 三徳センター駐車場(片側)
- 9:30～10:30 ③ 竹林再生プロジェクト  
竹林整備説明、竹伐体験(一部少年)
- 10:50～11:00 ④ 依原牧場の説明
- 11:00～12:00 ⑤ 森林散策(種生状況説明)
- 12:00～13:00 ⑥ 昼食 - 依原山荘前広場の広場
- 13:10～14:10 ⑦ 植樹体験、管田い体験と説明
- 14:20～14:35 ⑧ 閉会式 - 依原公民館周辺
- 15:00 散 敷 - 三朝町会場

森は  
海の恋人



## 竹林整備で森を守る



竹の種類は孟宗竹、中国原産、日本ではタケノコを食用に、竹葉を茶、かご、ざる等の細工物や建築材料、農業材料等に活用され、海外により北海道函館以南に広く分布。

戦後の竹村需要の減、中国からのタケノコの輸入増等により、放牧竹林が増加、衰退された竹林から復元森林へ変入。旺盛な和歌山産（ほかわで最大高さ）によって、タケノコの正業種やスギが衰退され、枯死、竹林へと変わることで、生態系の単純化や山崩れの発生等の影響が懸念されている。

また、放牧竹林は野や草害が密集し、降雪による倒伏やヤブの発生源となるなど生活環境にも悪影響が与える。

現在、タケノコ採取も目的とした良好管理や野をトップダウンして活用することなど、新たな取組みが進められている。

## 楠樹の木 ハナモモ



バラ科モモ属、中国原産。  
花を観賞するために改良されたモモで、実用は食用に適さない。ヤマタリの間伐苗に採ることが多い。花は、赤・桃色・白・紅白の咲き分けがある。

成長が早いので、植育施設では防鳥害害を恐らくための目撃（防鳥）が必要。

植育イメージ



## 三徳山 標高899m



山名は、「法身(美しい)」「般若(にこりのない)」「解疑(難多のある心)」の三つの徳に由来といわれる。

三徳山金剛が三徳山三徳寺(天台宗)の境内となっており、中興の御願に押かよふように開つて成人堂(国宝)はとくに有名。

昭和9年に国の名勝及び史跡に指定される。戦後では現在、世界遺産登録に向けて奮闘中。

三徳山は、三徳川と小泉川に囲まれた山塊にあり、三徳安山(御前)の谷と三徳谷の峰は角鹿野で親交される。

麓から山頂まで、ウラボシ等の悪業樹林帯からオナギ等の地温帯常緑広葉樹林帯が連続して分布。ミトナデシコ、ツクシヤクヤなど珍しい植物もみられる。

## 俵原牧場



鳥取県が整備した県内5小浜の牧場・牧野の一つ。現在は、公益財団法人鳥取県畜産振興協会が管理・運営。畜産農家からの委託を受け、乳牛、肉牛を放牧している。



# 当日パンフレット



① 受付 三朝町役場



② 開会式 三徳地区多目的研修施設



② 開会式 三徳地区多目的研修施設



③ 竹林整備意義説明



③ 竹林整備体験



③ 竹林整備体験



③ 竹林整備体験



③ 竹林整備体験



④ 県乳育牛育成牧場（俵原牧場）の説明



④ 県乳育牛育成牧場（俵原牧場）の説明



④ 県乳育牛育成牧場（俵原牧場）の説明



## ⑤ 森林探索



⑤ 森林探索



⑤ 森林探索



⑥ 食育体験



⑥ 食育体験（食材説明）



⑦ 植樹体験 雪囲い体験



⑦ 植樹体験 雪囲い体験



⑦ 植樹体験 雪囲い体験



⑦ 植樹体験 雪囲い体験



⑦ 植樹体験 記念名盤設置状況



⑦ 植樹体験 記念集合写真



⑧ 閉会式



⑧ 閉会式



解散 三朝町役場へ